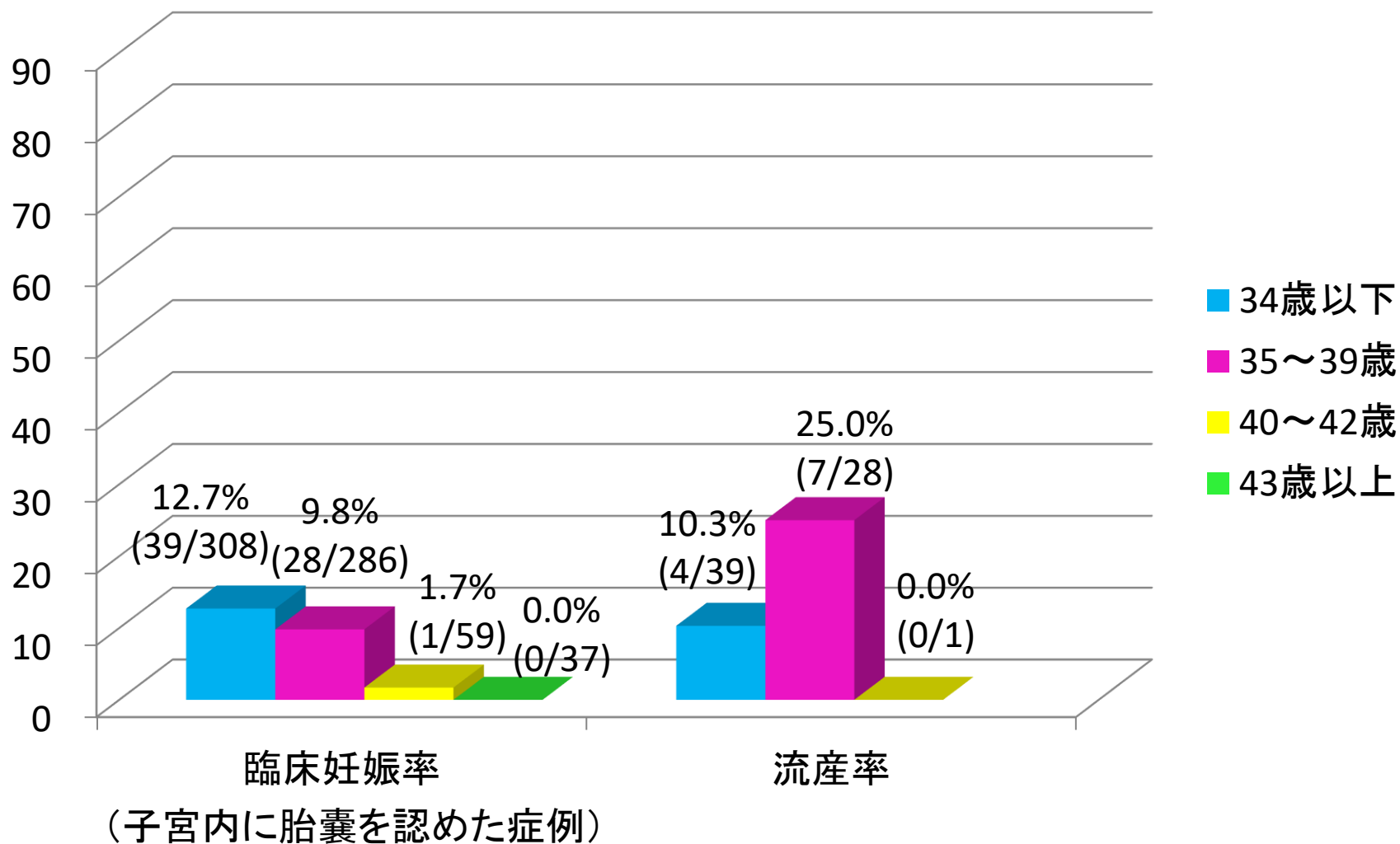
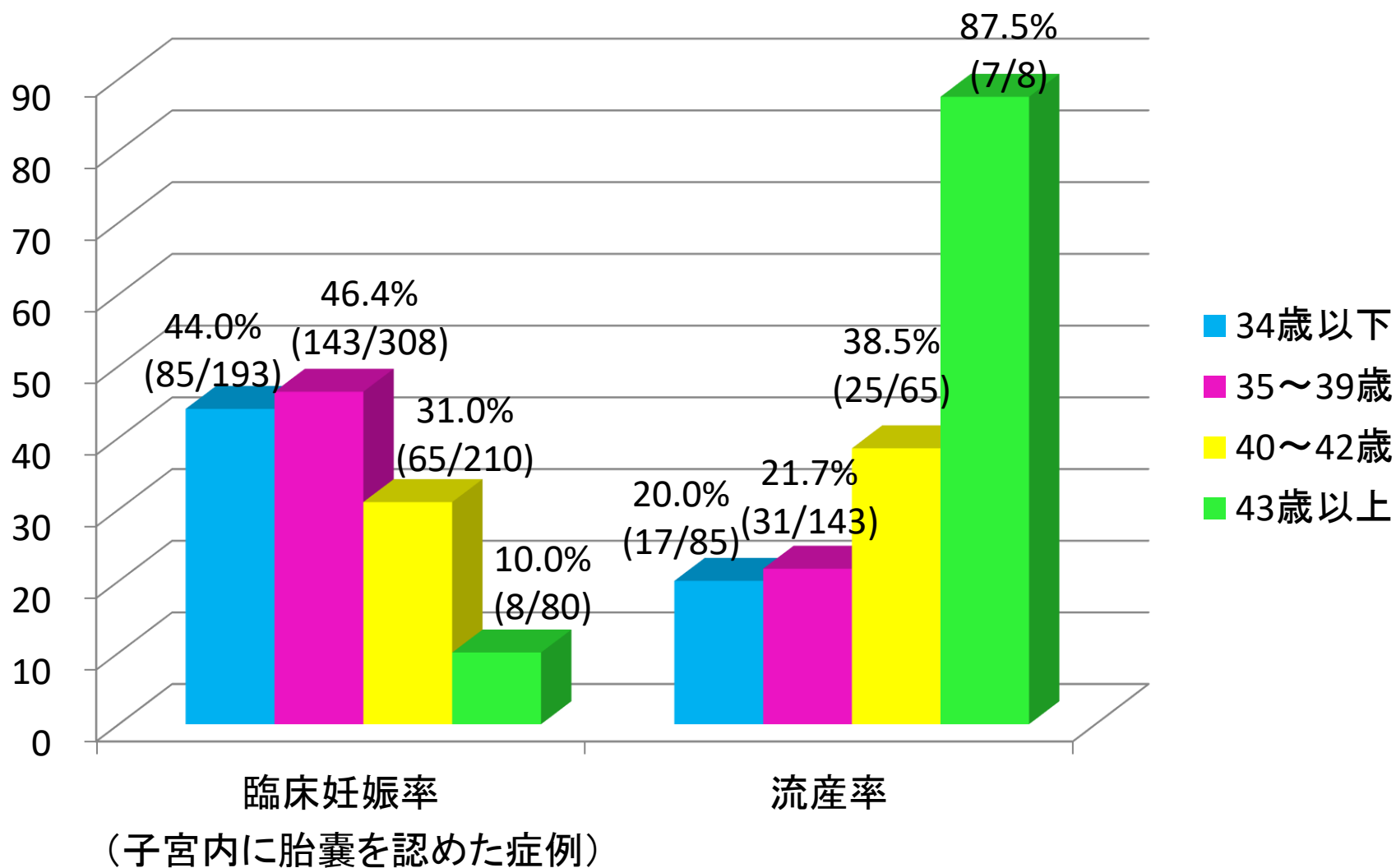


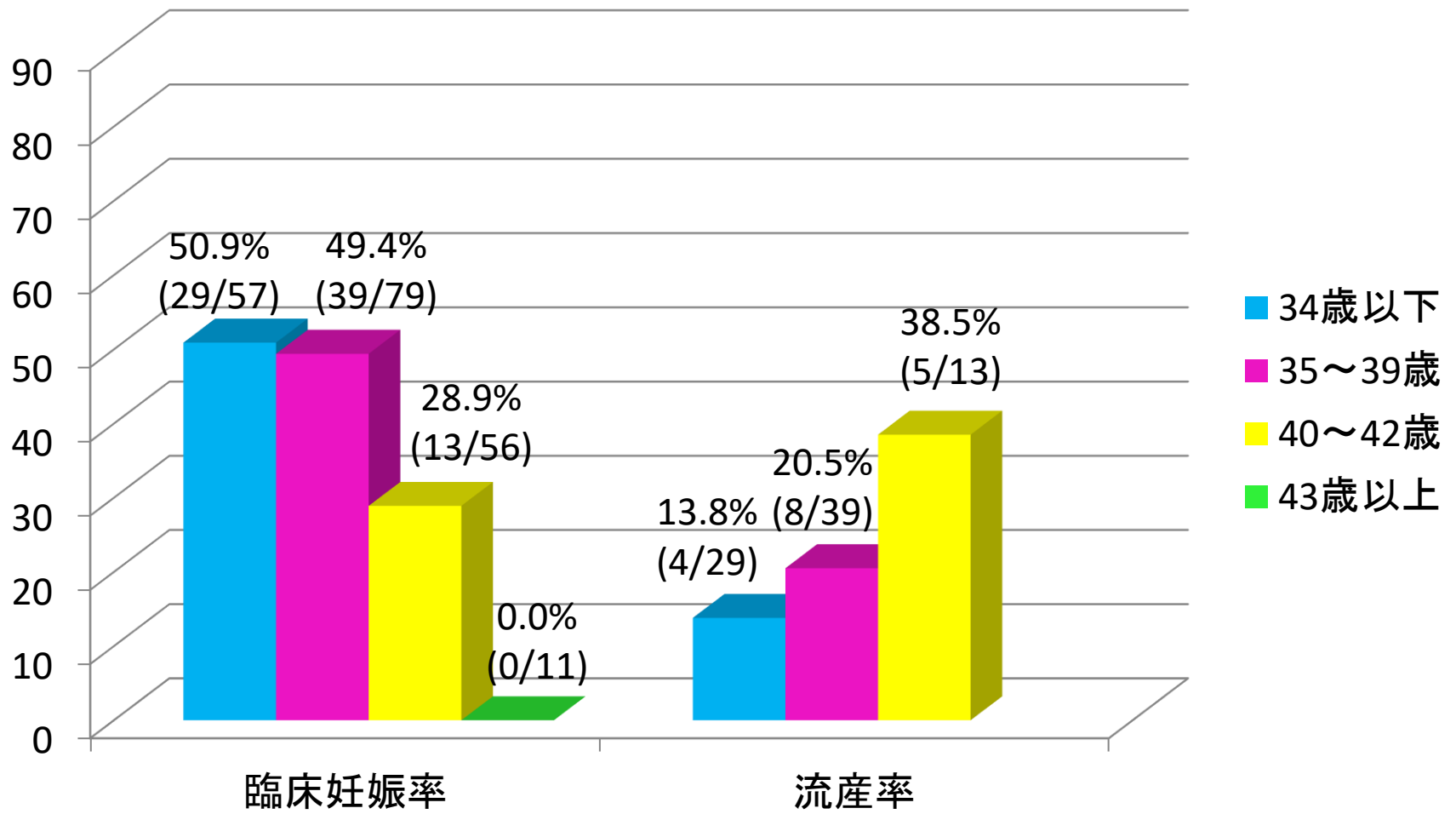
# 2020年の人工授精における 年齢別妊娠率および流産率



# 2020年の体外受精における 年齢別妊娠率および流産率

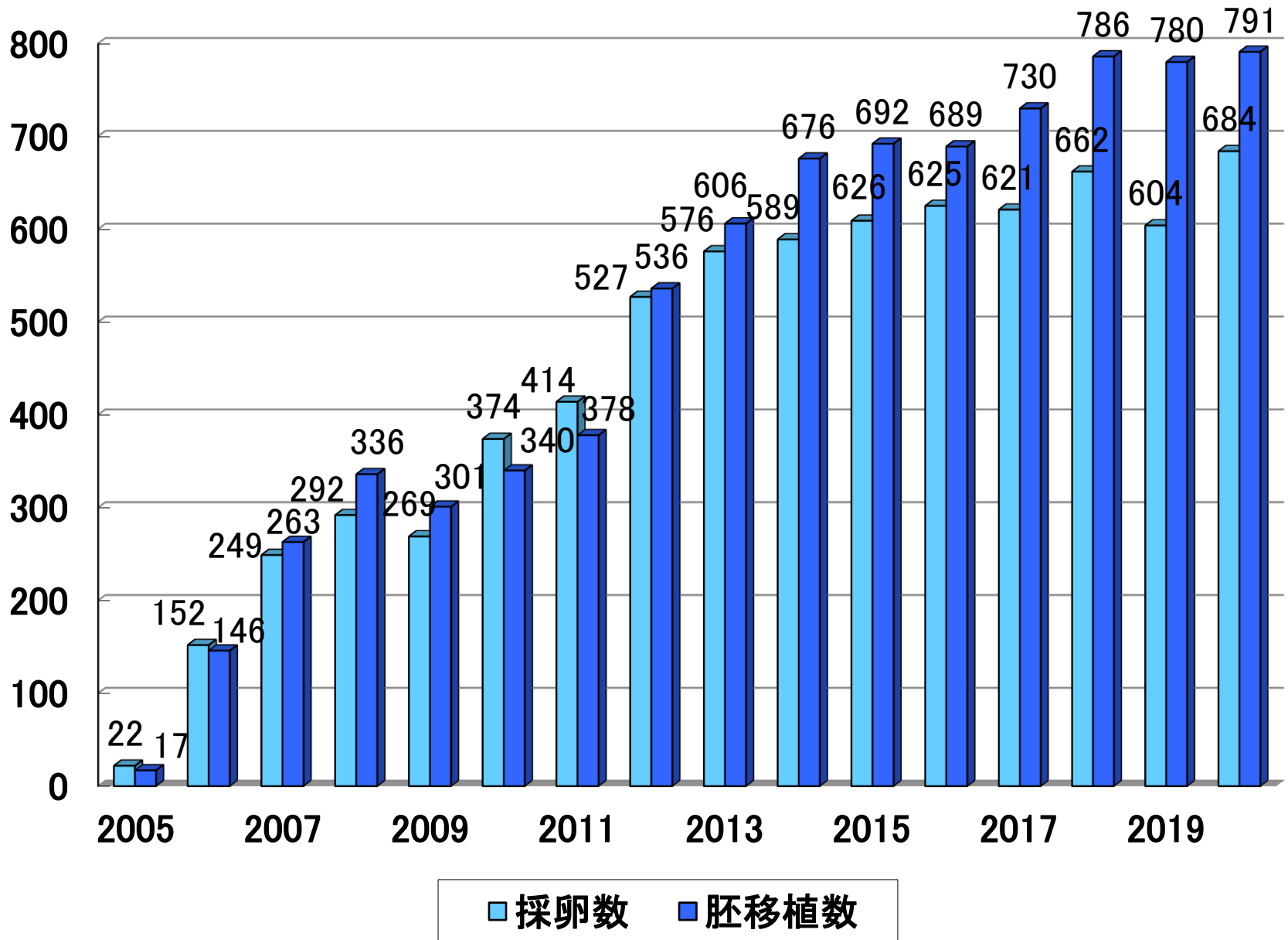


# 2020年の胚移植初回症例における 年齢別妊娠率および流産率



# 採卵数と胚移植数の年次推移

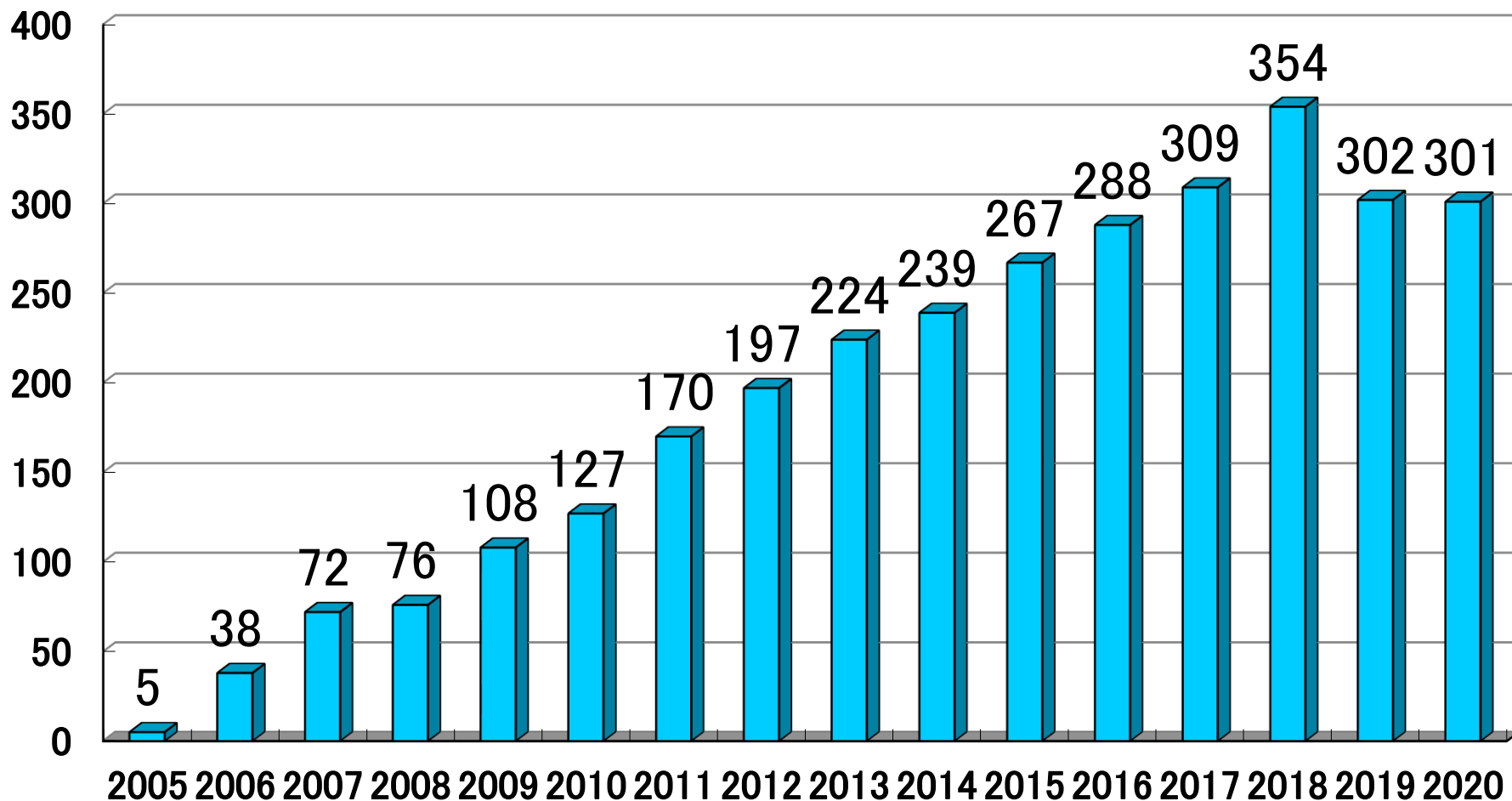
2020年は採卵数が684例、胚移植数が791例でした。



## 体外受精における年別、臨床妊娠数

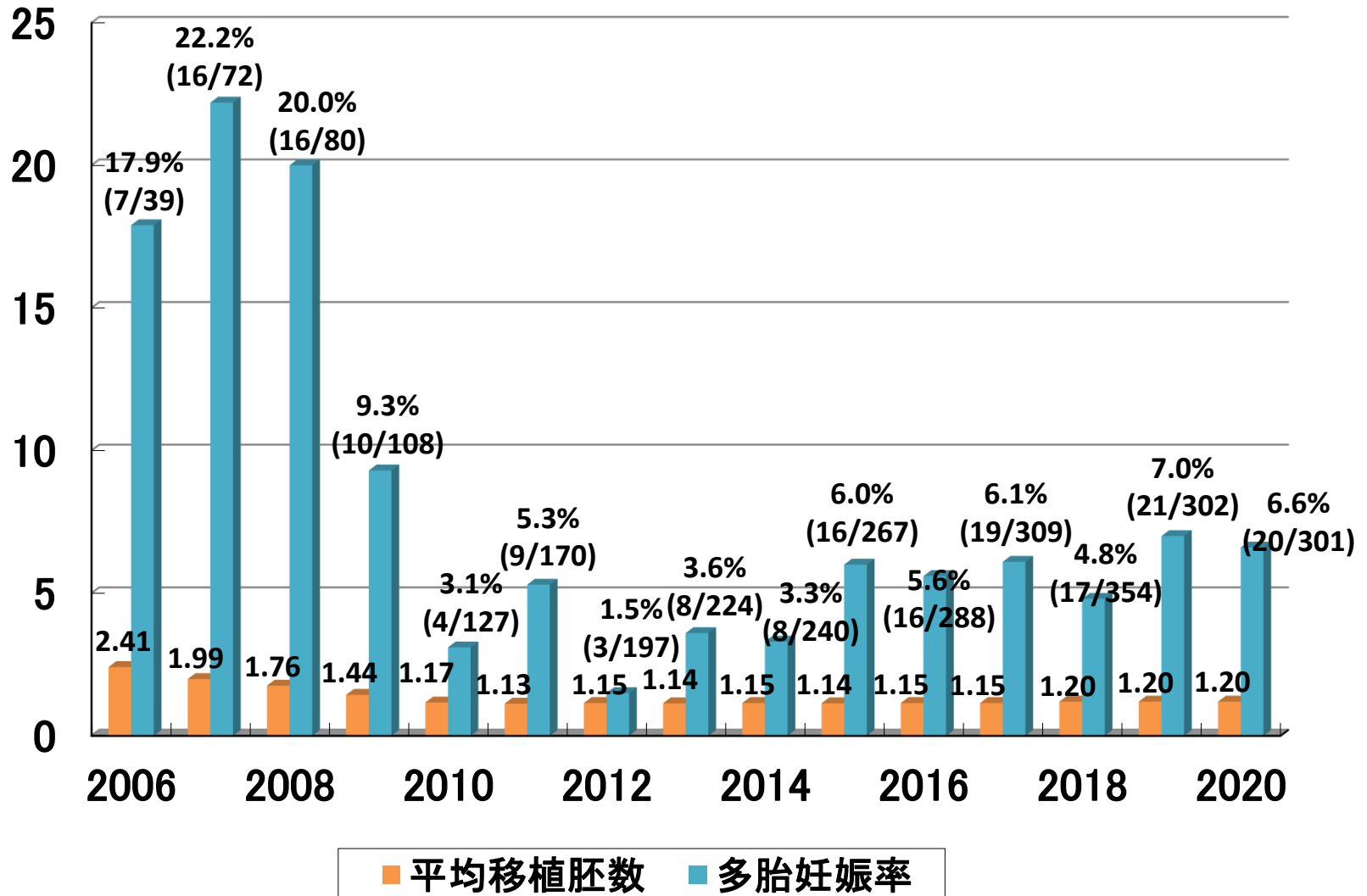
年間臨床妊娠数は2020年は300名に達しました。

(臨床妊娠数は、超音波検査にて子宮内に胎嚢を確認した症例です。)



# 平均移植胚数と妊娠当りの多胎妊娠率の年次推移

平均移植胚数は毎年減少してはきましたが、2010年からは横ばいとなっています。多胎妊娠率も、低値を維持しています。



# 2020年 ART治療成績

- ・採卵数:684周期(初回症例:254周期)
  - 体外受精...241周期・顕微授精...341周期
  - 体外受精+顕微授精...57周期
- ・胚移植:791周期
  - (新鮮胚移植 108周期、凍結胚移植 683周期)
  - 平均移植個数  $1.20 \pm 0.40$ 個
  - 平均年齢(胚移植あたり)  $37.5 \pm 4.4$ 歳
- ・妊娠反応陽性率:49.7%(妊娠反応陽性数 393例)
- ・妊娠:301周期(妊娠率:38.1%)
  - (34歳以下 44.0%、35~39歳 46.4%、  
40~42歳 31.0%、43歳以上 10.0%)
- ・多胎妊娠率:6.6%(多胎妊娠数 20例)
- ・流産率:26.6%(流産数 80例)
  
- ・タイミング療法:妊娠数 83例
- ・人工授精:症例数 690周期 妊娠率:9.9%(68例)